

### 3 保育所(園)・幼稚園における子ども読書活動の推進

\* 18年度実績は、平成19年3月に豊中市子ども読書活動推進連絡協議会が市内の保育所(園)・幼稚園を対象に実施した「保育所(園)・幼稚園での子ども読書活動推進計画 平成18年度 実施状況アンケート」に基づいています。回答があった51カ所の保育所(園)、30カ所の幼稚園のアンケート結果を集約しています。

#### 子どもと保護者への取り組みの充実

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	18年度実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
56	絵本等の貸出し	在所(園)する子どもやその保護者に本の貸出しを行う。	拡充				お迎えにきた保護者が子どもに絵本を読んであげる姿が見られるなど、絵本の貸出しが子どもと保護者にとって親子のふれあいの場となっている。保育士・幼稚園教員が絵本の貸出しを通じて、保護者に子どもが楽しんでいる絵本の紹介をしたり、保護者から感想を聞いたりすることで、保護者同士で本の楽しさや大切さについて話し合ったり、家庭で絵本の楽しさを共感してもらえる機会となっている。本の貸出方法や管理の工夫が課題である。保育所(園)は33カ所(園)、幼稚園は19園で実施。	保育所(園)幼稚園
57	地域での交流	小・中・高校生や地域の人(園)で子どもに絵本の読み聞かせを行う機会をつくり、子どもが地域の人とふれあい、絵本に親しむ場とする。	拡充				中学生の職場体験学習や高校生との交流で絵本の読み聞かせを行っている。また、近隣の小学生が絵本や紙芝居の読み聞かせに来所(園)することもある。園庭開放時に読み聞かせボランティアにきてもらい、本に親しむ機会を作っている。保育所は31カ所(園)、幼稚園11園で実施。	保育所(園)幼稚園おはなしボランティアグループ
58	「おはなし指導者派遣事業」	豊中おはなしの会の協力を得て、日ごろ図書館を利用しにくい子どもたちに出前のおはなし会を行う。 [83、100、135にも掲載しています。]	継続		おはなし会の回数 参加人数	8ヶ所で10回開催、参加人数は1,022人	私立幼稚園2ヶ所、小学校1ヶ所、中学校1ヶ所(2回開催)、養護学校2ヶ所(3回開催)、通園施設2ヶ所にておはなし会を行った。図書館がコーディネータ役となり、事業終了後も団体貸出の案内をするなど、実施した園や学校の読書環境を充実するためのきっかけとなっている。	豊中おはなしの会 市立図書館
59	図書館訪問	地域の図書館を訪問して、子どもが絵本やおはなしに親しむ機会を作る。	拡充				各クラスの子どもたちが近隣の図書館に行き、自分の好きな絵本を借りたり、おはなし会に参加している。図書館から遠い地域の保育所(園)、幼稚園の子どもが図書館に訪問することは難しい。そこで、移動図書館が図書館から遠い地域の保育所に、施設巡回を行っている。保育所(園)は29カ所(園)、幼稚園は11園で実施。	保育所(園)幼稚園市立図書館
60	保育所(園)・幼稚園訪問	図書館職員が出向いて、おはなし会や図書館の使い方の説明を行い、絵本やおはなしの楽しさを伝える。 [136にも掲載しています。]	継続		回数	12回	近隣の図書館職員が訪問することで、子どもたちに図書館を身近に感じてもらう機会の1つになっている。また、保育所(園)・幼稚園との情報交流の場ともなっていて、地域の子どもの読書に関する情報を共有する機会となっている。	市立図書館 保育所(園)幼稚園
61	絵本講座の開催	子どもの読書の楽しさや大切さを伝える講座を開催する。	拡充				0歳児サークル「びびよ」、1歳児サークル「よちよち」で図書館の絵本の出前講座を開催している。(市立保育所)講座の参加者が固定化している傾向がある。保育所(園)は5カ所(園)、幼稚園は10園で実施。	保育所(園)幼稚園

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	18年度実績		関係部 局・団体
						実績	実施状況と課題	
62	絵本の紹介・貸出し	保護者が参加する催しなどを利用して、子どもと保護者に絵本の紹介や貸出しを行う。	拡充				子どもたちが楽しんでいる絵本や保育士・幼稚園教員が読んだ絵本を保護者に紹介している。また、保護者が参加する取り組みなどで絵本の紹介や貸出し、絵本の読み聞かせを行っている。 保育所(園)は29カ所(園)、幼稚園は11園で実施。	保育所 (園) 幼稚園
63	たより等による絵本の紹介	保護者に対して絵本だよりや貸出ノートを通して、絵本の楽しさを親子や保育士、幼稚園教員と共有したり、子どもと本との出会いの大切さや絵本の楽しさを伝えたりする。	拡充				子どもたちの状況に合わせて、気付いてほしいことや伝えたい内容の絵本を貸出したり、紹介したり、定期的に本を紹介するたよりを発行している。掲示物やおたより等を多くの保護者に読んでもらう工夫をしていくことが今後の課題である。 保育所(園)は35カ所(園)、幼稚園は17園で実施。	保育所 (園) 幼稚園
64	「家庭教育出前講座」	私立幼稚園を対象に行っている家庭教育出前講座において、子どもの読書の楽しさ・大切さについての講座や絵本の紹介、読み聞かせ等を行う。	拡充				読書に関連する講座を5園で実施し、535人の参加があった。	中央公民館
65	地域の子どもと保護者への取り組み(おはなし会)	地域の乳幼児と保護者が本に親しみ、楽しさを感じることができるように幼稚園の体験入園や保育所の地域交流等の機会を利用して、おはなし会を行う。	拡充				園庭開放時に読み聞かせボランティアにきてもらい、本に親しむ機会を作ったり、公開保育や地域交流事業で絵本の読み聞かせを行うこともある。 保育所(園)は35カ所(園)、幼稚園は22園で実施。	保育所 (園) 幼稚園
66	地域の子どもと保護者への取り組み(絵本の貸出し)	地域の子育て支援センター的な役割をになう場として、地域の乳幼児と保護者に絵本の貸出しを行う。	拡充				絵本の貸出しコーナーを作り、一時保育を利用している子どもや地域の子どもたちにも貸出しを行っている。本の整理が課題である。 保育所(園)は13カ所(園)、幼稚園は7園で実施。	保育所 (園) 幼稚園

子どもの本や読書に関する情報提供

読書環境の整備

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	18年度実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
67	図書資料の充実	新規購入や図書館の団体貸出の利用により、絵本など図書資料を充実する。 〔154をご参照ください。〕	拡充				「絵本検討会」が推薦する絵本から購入している。 (市立保育所) 図書館の団体貸出や団体リサイクル等を活用して資料を充実している所(園)もある。 保育所(園)は42カ所(園)、幼稚園は20園で実施。	保育所(園) 幼稚園 市立図書館
68	絵本コーナーの充実	絵本の部屋や絵本コーナーを充実して、親しみやすく興味を持てるような読書環境をつくる。	拡充				施設の規模から、子どもがゆっくりと絵本を見られるコーナーを作れない所(園)もある。 絵本コーナーを整理する時間や絵本に親しんでもらえるような工夫が必要と感じている所(園)もある。 保育所(園)は43カ所(園)、幼稚園は29園で実施。	保育所(園) 幼稚園
69	絵本の大切さを伝える取り組み	絵本の整理や片付け、修理などを子どもと保育士、幼稚園教員が一緒に行い、絵本を大切に扱うことを伝える。	継続				絵本の部屋の当番として、年長児と保育士・幼稚園教員が掃除や絵本の整理、季節の絵本の並び替えなどを行っている。 保育所(園)は46カ所(園)、幼稚園は21園で実施。	保育所(園) 幼稚園
70	「私立幼稚園における親の子育て力向上推進事業」	保護者が幼稚園の教育活動の場に参加することにより、子育てへの認識と理解を深め、親の子育て力の向上を図ることを目的としている。絵本の貸出し・読み聞かせ活動については年57回実施予定。	拡充		実施回数 参加者人数	194回 4,778人	絵本の読み聞かせやお話などの事業だけでなく、絵の具遊びや楽器遊びなどの折にも、参加者に絵本などの楽しさを提供している。	幼児教育課

子ども読書活動ボランティアや市民活動団体への支援の充実

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	18年度実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
71	保護者のサークル活動への支援	保護者による読み聞かせやストーリーテリング等を行うサークル活動を支援する。	拡充				保護者による子どもの読書に関する活動が広がりを見せるなかで、情報・資料の提供や講座や研修への参加など幅広い支援が必要となっている。 保育所(園)は2カ所(園)、幼稚園は6園で実施。	保育所(園) 幼稚園
72	青少年ボランティアへの支援	乳幼児への読み聞かせを行うボランティア活動の場を提供する。 〔17、91、160をご参照ください。〕	拡充				中学生や高校生の読み聞かせボランティアが来所(園)しておはなし会を行っている。中学生の読み聞かせボランティアが図書館でおはなし会を行うとき、保育所(園)幼稚園に参加の案内をして、子どもたちが絵本や紙芝居に親しむ機会となっている。 保育所(園)は7カ所(園)、幼稚園は2園で実施。 これらの活動が1回で終わるのではなく、継続して行われるような取り組みとすることが課題としてあげられる。	保育所(園) 幼稚園

子ども読書活動におけるネットワークづくりと情報交流の推進

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	18年度実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
73	図書館との連携	保育所(園)・幼稚園と市立図書館が連携し、子どもが本と出会う機会を広げる。	拡充				図書館職員が幼稚園に来園して乳児、未就園児への読み聞かせを行ったり、幼稚園教員が近隣の図書館に出向き、本の読み聞かせのあとに手遊びや軽い体操をして、親子のふれあい遊びを行った園があった。 保育所(園)27ヵ所(園)、幼稚園9園で実施。	保育所(園) 幼稚園 市立図書館

子どもに関わる大人への啓発と研修

No.	事業名	事業内容	区分	状況	指標	18年度実績		関係部局・団体
						実績	実施状況と課題	
74	教職員研修	保育士や幼稚園教員が子どもの読書の意義や大切さについて、理解と関心を深めるために研修を行う。	拡充				子どもの読書について職員同士で伝え合ったり、各種研修に参加している。研修に参加した職員の報告会を行う時間を確保することが課題である。 保育所(園)14ヵ所(園)、幼稚園7園で実施。	保育所(園) 幼稚園
75	情報の共有	保育士や幼稚園教員が絵本をお互いに紹介したり、 <u>絵本に関する研修会の内容を伝え合うなど</u> 、子どもの読書に関する情報を共有する。	継続				市内南部の市立幼稚園と保育所で、5歳児交流会を月1回行っている。その反省会が情報交流の場となっている。(市立保育所) 幼稚園教育研究会の各部会で得た情報を共有している。(市立幼稚園) 保育所(園)31ヵ所(園)、幼稚園23園で実施。	保育所(園) 幼稚園
76	情報交流と研修	図書館や保育所(園)、幼稚園で行う研修の情報を他の施設と共有し、研修の機会を広げる。 〔123、163をご参照ください。〕	拡充				幼稚園教育研究会を通じて、情報交換や研修を行っている。(市立幼稚園) 情報交換を組織的に行う仕組み作りが課題となっている。 保育所(園)13ヵ所(園)、幼稚園4園で実施。	保育所(園) 幼稚園 市立図書館
77	絵本検討会	絵本検討会で人権の視点からリストを作成し、絵本の選書を行う。	拡充		実施回数	5回	各保育所にアンケートを実施して、配本したい本(240冊)を集計した。それを絵本検討会で内容によって5つの領域に分けて検討した。検討後、本の紹介とともにリストを作成した。	市立保育所
78	豊中市幼稚園教育研究会	市立幼稚園教員の研究会の中で、絵本についての研究・実践交流を行う。	継続		実施回数	9回	保育教材の製作や講師を招いての絵本研究等を実施している。実践の検証が課題である。	幼児教育課
「新刊の絵本についても情報交換ができ、保育に活用できる」								